



～多摩地区初！子育て世帯向け集合住宅の建築へ市独自の助成～

子育て支援住宅整備助成事業の拡充を行います

福生市では、子育てに適した住環境を選択しやすい環境づくりに寄与することを目的に、広さや安全性等を備えた優良な集合住宅として東京都が認定をする住宅を市内に新築する際に、その整備費用への一部助成を市独自に行っています。

この度、東京都の認定制度（東京こどもすくすく住宅認定制度）が改正されたことを受け、福生市の助成制度を大幅に拡充します。

実施は令和6年4月からで、集合住宅1棟当たり最大625万円の費用助成を行います。

■子育て支援住宅整備助成事業の拡充内容について

【助成対象者】

- ・東京都の認定集合住宅の所有者または管理者（施主）

【制度の主な拡充内容】

改正前	改正後
対象要件	対象要件
①都の認定住宅であること	①都の認定住宅のうち、 セーフティモデル であること
②新築賃貸の集合住宅であること	②新築の集合住宅であること (新たに分譲も対象とします。)
③住宅内に子育て支援施設を整備していること	③の要件は 廃止 (要件緩和)
助成内容	助成内容
①賃貸 ・1戸当たり：10万円 ・上限額：200万円 (20戸相当)	①賃貸 ・1戸当たり： 62.5万円 ・上限額： 625万円 (10戸相当)
②分譲 補助対象外	②分譲 ・1戸当たり： 31.25万円 ・上限額： 625万円 (20戸相当)

※上記の1戸当たりの助成金額は、東京都が実施する直接補助に比べて25%高い金額です。

【実施時期】 令和6年3月に予算を議会上程後、同年4月から実施予定



令和6年2月21日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-6

【東京こどもすくすく住宅について】

- ・認定モデルのイメージ

認定モデルごとの取組例

セーフティモデル：子供の安全の確保に特化したモデル

 <p>来客者を確認できる カメラ付きインターホン</p>	 <p>子供が誤って点火しないような チャイルドロック付きコンロ</p>	 <p>防犯対策錠</p>	 <p>転落防止のための 手すり</p>
 <p>子供が進入できないように 高い位置に設置された浴室錠</p>	 <p>サッシ開口制限 ストッパー</p>	 <p>室外機が足がかりとならないように 手すりとの間に距離を確保</p>	

※住戸専有面積は、原則 45 m²以上が要件。

※「東京こどもすくすく住宅認定制度パンフレット」から抜粋引用



- ・東京こどもすくすく住宅認定制度ホームページ（東京都ホームページ）

https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/juutaku_seisaku/child-care-seido.html

【問合せ】まちづくり計画課住宅グループ ☎042-551-1961

（4月1日から「まちづくり計画課住宅係」に名称変更します。）